(様式第一号)								
解体工事の	記載例	届	出書	届	出日当日の日付			
	_知事	杂注去	名。法人の場合は	は	<u> </u>	<u>〇日</u>		
厚木	<u>市区町村</u> <u>殿</u>	を記入し		A/4CI(X41				
	フリガナ 工者の氏名(法人にあっては雨			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	アツキ゛ マルマル 木 〇〇			
4		243 — 8511)	電話番号	046 —	225 — 2430)		
15 (転居予定先)	E所 <u>厚木市中町3−17−17</u> (郵便番号 〇(O - OO)	電話番号	00	00 - 00			
住	E所 <u>厚木市〇〇 〇一〇一</u>	0			₹居する場合は転居予算 へをしてださい。	定先の記		
建設工事に係る資材	オの再資源化等に関する法	律第10条第1項の規定	により、下記のと	おり届け出ます。				
1. 工事の概要		記						
, ,,,,,,	☑木○○工場·事務所 解体	二						
	5 大古山町9_17_17	当工事の口にチェックし	++					
③工事の種類及び持	規模							
■建築物に係る解		·			対象床面積の合計			
	・築又は増築の工事 ・築工事等であって新築又に			、上手	対象床面積の合計	m ² _		
口産条物に水の利	栄工事寺(め)(材条人に	用途	_	書	 自代金	万円		
□建築物以外のも	のに係る解体工事又は新領	` '	請負代金					
④請負・自主施工の	別: ■ 請負 [□ 自主施工 — 該	当区分の口にチェッ	ックします。				
2-1. 元請業者(請負	負契約によらないで自ら施工	「する場合は記載不要」)					
フリガナ ①氏名(法人にあっ	ては商号又は名称及び代え		ギマルマルケンセン 『木〇〇建設 (代		N			
	243 - 0018) 電話		- 225 -	2433		-		
	中町3-〇〇-〇〇 計号) 建設業又は解体工事業	の該当する方の口に						
	チェックします。	07107110						
建設業許可	神奈川県 □ 大目	五 ■ 知事 <u>(特</u>	-00) C)000 号	· (<u>建築</u> 工事	 (美)		
主任技術者(監理 □解体工事業の場		厚木 太郎						
解体工事業登録	:知事	号						
技術管理者氏名								
1 1111711 11 (2 - 1)	青業者が請け負った建設工							
	については、届出の時点で契約							
フリガナ ①氏名(法人にあっ	ては商号又は名称及び代表		ギマルマルコウムラ 『木〇〇工務店	10 to	<i>Ψ</i> /ν	_		
		括番号 046 -	_ 225 _	2435				
②住所 <u>厚木市</u> ③許可番号(登録番	「中町3-○○-○○ 「号) <mark>建設業又は解体工事</mark>	業の該当する方の□に						
■建設業の場合								
建設業許可	<u>神奈川県</u> □ 大目		<u>-00)</u>)000 号	·_ (<u>建築</u> 工事			
主任技術者(監理 □解体工事業の場		厚木 〇〇						
解体工事業登録	知事	号						
技術管理者氏名								
3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)								
令和○	<u>)年 〇月 〇日 </u>	元請業者から分別解体 <i>の</i> て、書面で説明を受けた)計画内容等につい 日を記入します。	,				
4 八則級母母の計画								

分別解体等の計画等 建築物に係る解体工事については別表1 建築物に係る新築工事等については別表2 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。 工事の作業工程、着手日・完了日の工期など、作業内容と 日程に応じた施工工程表を添付してください。

(工事着手予定日) 令和○年 (工事完了予定日)

_______(工事完了予定日) <u>令和〇年</u> <u>〇月</u> <u>〇日</u> (できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。) (注音)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

5. 工程の概要

(A4)
建築物に係る解体工事

				分別解体等	の計画等	爭	解体建築物の構造に		
	建築物の構造		□木造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 ■鉄筋コンクリート法 チェックします。						
			□鉄骨造 □コンクリートブロック造 □その他() 築年数 35 年、棟数 1 棟						
		是来物 少 机 化	来	<u>55</u> 一、///)			
	建築物に関	周辺状況	周辺にある施設 ■住宅 □商業施設 □学校						
	する調査の 結果			□病院 □その他()					
	MAZIC			界との最短距離 約 <u>2</u>	m				
			その他(住宅密集地	())	de de Maria de Maria de Maria		
		作業場所作業		建築物に関する調査の結果 業場所 □十分 ■不十分			工事着手前に実施する措置の内容 ■隣地使用の承諾済		
		11年来物力	TF来場が コーカ ■ イーカ その他(隣地の使用が必要)			■道路使用許可			
		搬出経路				■交通整理員の常駐			
特定建設資材		·	前面道路				■2トントラックでの搬出		
に付着物がある場合に記入			通学路						
る場合に記入			その他(·					
特定建設資材	建築がて関	残存物品	□無			■工事施工までに引き取り依頼済			
にあたらない箇 する調査		҈、 特定建設資材 □マ		<mark></mark>		□アスベ□諸官庁	ストの適正処理		
質が出る場合、	結果及び工 事着手前に	の付着物		非飛散性石綿(石綿含有b	ニール	山苗昌川	油口資		
その他工事の	実施する措			床タイル 等) その他())				
実施に必要な	置の内容		■無						
内容を記入しま その他 (特定建設資材に				飛散性石綿(鉄骨等に吹付 れた石綿、石綿を含有するM			ストの適正処理 類の適正処理		
_		付着していない、		・保温材・耐火被覆材 等)		■諸官庁	,		
		解体時に発生する 有害物質)	■ 3	非飛散性石綿(屋根材・タヤ 麦材・石綿含有ビニール床?	ト装材・内 タイル 等)				
			■:	フロン類使用機器(業務用コ 業務用冷凍冷蔵機器等)	エアコン、				
①、②は原則手作業とし、機械				その他())				
を併用する場合		」無近隣への対策状況 ■工事内容		办放器印度7. □美子类1/38 田 7 ウ					
は理由を記載し	エ	工程	■上事四名		説明済み 口有手削に説明了定		 分別解体等の方法		
ます。(屋根材:	程 ①建築設	:備・内装材等		建築設備・内装材等の			■ 手作業		
トタン屋根で滑	<u> </u>			■有 □無			□ 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()		
りやすいなど。)	作②屋根ふ	き材		屋根ふき材の取り外し			□ 手作業□ 手作業・機械作業の併用		
	 業 内			□有 ■無			併用の場合の理由()		
内装材に木材が	容 ③外装材及	·上部構造部分		外装材•上部構造部分	の取り壊し		□ 手作業■ 手作業・機械作業の併用		
含まれる場合、	今まれる場合。 び (小其体・其体ぐい)		■有 □無 基礎・基礎ぐいの取り壊し				■ 手作業・機械作業の折角		
木材の分別に支		■有□無				■ 手作業・機械作業の併用			
障となる建設資 材(木材と一体	方 ⑤その他 法 ()			その他の取り壊し □有 ■無			□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用		
となった石膏	工	事の工程の順序		□上の工程における①■その他(上の工程に)	$)\rightarrow 2\rightarrow 3\rightarrow 4$	→⑤の順月 ・	予特定建設資材に限		
ボード等)の事				その他の場合の理由	(屋根ふき材/	がないため	,)らず、廃棄物の全体 │		
前の取り外しが	□内装材	に木材が含まれ	る場合	①の工程における木材の	分別に支障となる	る建設資材	の 量を記載します。		
可能か記入しま す。不可の場合	\rightarrow			■可 □不可 不可の場合の理由(
には理由を記載	建築物に用い	られた建設資材の量	量の見込み	600 トン					
します。(構造上、/		は資材廃棄物の種		種類	量の見込	しみ	発生が見込まれる部分(注)		
取り外しができ		.込み及びその発 建築物の部分	生が見	■コンクリート塊		500トン			
ない等)	発	全来1007印月		□アスファルト・コンクリート塊					
	生見			■油乳以出→++		トン	□5 ■1 □2 □3 □4		
量			■建設発生木材			50トン			
(注) ①建楽設編・内装付等 ②座根ふざ付 ③外装付・上部構造部分 ④基礎・基礎ぐい ⑤その他									
	備考(備考欄には、一部取り壊し・工区を設定する場合や、その他工事に関する事項について記入します。)								

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。